



在庫管理の基本(3)

～在庫現品管理のポイント～

中小企業活力向上ネクストオンラインセミナー
運営管理分野

中小企業活力向上プロジェクトネクスト実行委員会事務局



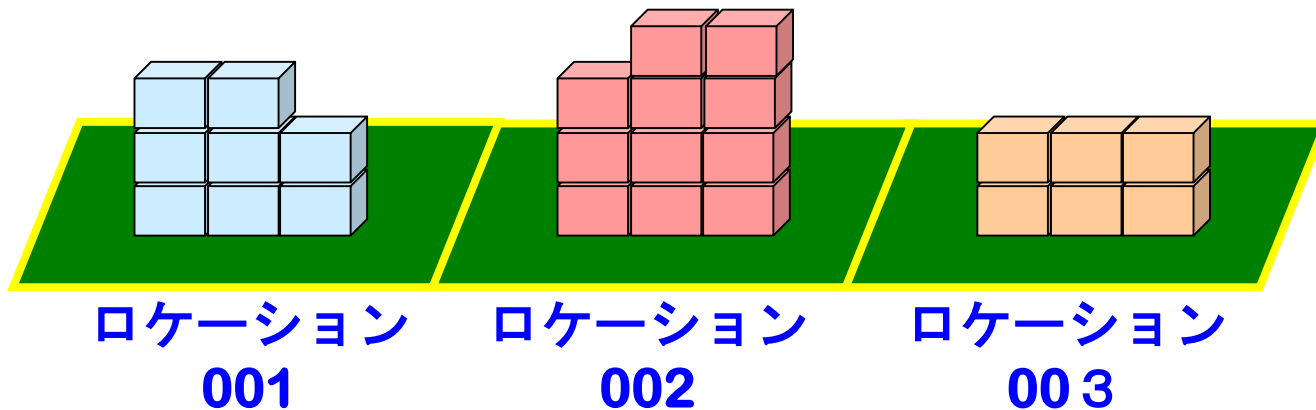
現品管理の基本

①何が

②どこに

③いくつ

あるのかわかるようにする





保管ロケーションの方式

固定ロケーション方式
～一品ごとに保管場所を
決めておく～

A-3-1 商品ア	A-3-2 商品イ	A-3-2 商品ウ
A-2-1 商品エ	A-2-2 商品オ	A-2-3 商品カ
A-1-1 商品キ	A-1-2 商品ク	A-1-3 商品ケ

フリーロケーション方式
～空いている
場所に置く～

A-3-1	A-3-2	A-3-2
A-2-1 商品イ	A-2-2 商品ケ	A-2-3
A-1-1 商品ア	A-1-2 商品ク	A-1-3 商品エ



保管ロケーションの方式

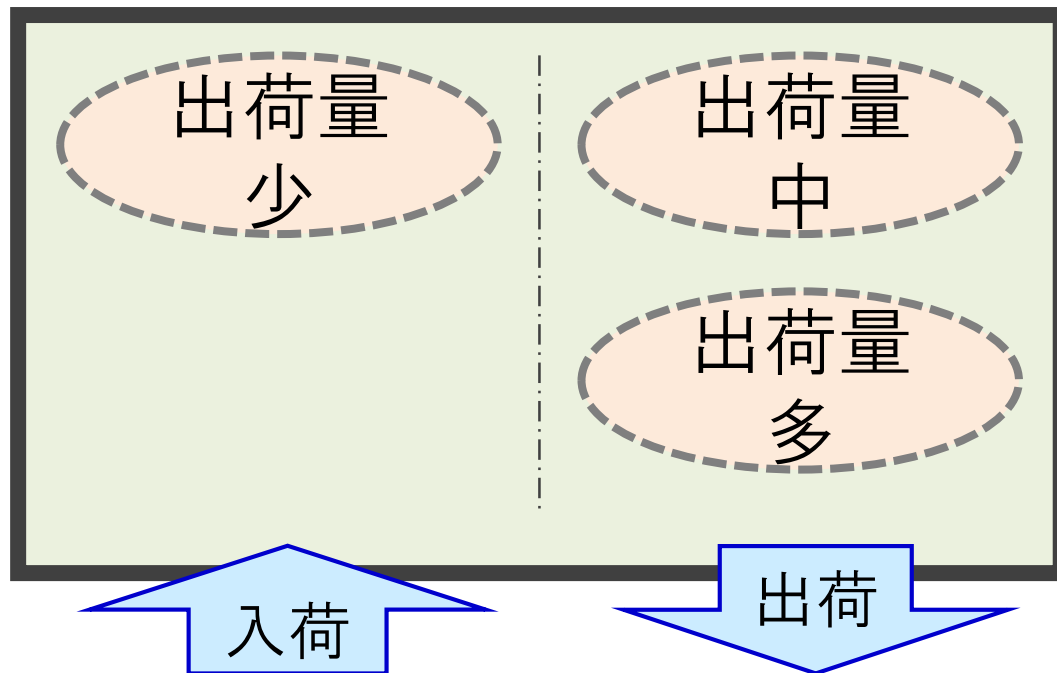
	固定ロケーション方式	フリーロケーション方式
メリット	保管場所が常に一定のため、わかりやすく作業しやすい	保管スペースを圧縮できる
デメリット	保管量が少ない物でも一定のスペースが必要となる	都度、保管場所を登録する必要がある

どちらを
採用するか

保管するものの形状やサイズ、出荷数量や頻度等の特性によって判断する



保管場所設定のポイント



置場が最適かどうか、
適宜見直す

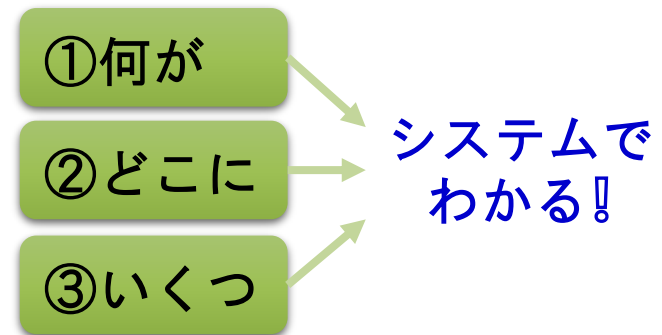
原則として、出荷量が多いものは
出荷口に近いところに保管する



在庫管理における情報システム活用のポイント

WMS（倉庫管理システム：Warehouse Management System）の機能

- ・ロケーション登録
- ・効率的な入庫指示
- ・効率的な出庫指示
- ・先入れ先出し管理
- ・効率的な検品 など



- 👉 効率化（メリット）と情報入力の手間（デメリット）を見極める
- 👉 自社に必要な機能を見極める



専門家とともに在庫管理に取り組む

経営診断と実行支援のサポートを受けられます

経営診断 [現状チェック・アドバイス]

- 従業員数別に3パターンでチェックできる「中小企業活力向上チェックシート」を使い、貴社の現状をチェックできます。
- 無料で中小企業診断士から客観的なアドバイスを受けることができます。



まずは経営の現状をきちんと把握することが重要です。



実行支援 [課題解決]

- 貴社に役立つ中小企業支援施策がわかります。
- 商工会・商工会議所から継続的なサポートを受けられます。



診断結果をもとに業績アップにつながる経営手法を実践しましょう！

